



ずしタイムズ

逗子の
自治会・町内会を
ご紹介

Vol.2 2017.12.20

広すぎない「ひろば」がミソ

ご近所ひろば お休み処 in 逗子地区



まったりとした空間

逗子3~4丁目自治会内のグループ「お互いさま」は、5年ほど前から「ご近所ひろば お休み処in逗子地区」という集まりを開催しています。

毎月第3火曜日の午前中、交流センター東側の駐輪場スペースに、近隣住民が10時ころから徐々に集まり始めます。それぞれが気ままにベンチに座り、お茶やお菓子を口にしながらおしゃべり。なんとも言えないまったりとした空気が漂います。

代表の安部さんに集まりの趣旨を聞いたところ、「皆さんが無理なく気軽に集まってくださることが何より大切なこと。のんびりやって長続きしていくことが一番大事な。」とのこと。

ポールウォーキングにも挑戦

お邪魔したこの日は、安部さんの「じゃあそろそろ始めましょうか」の声かけで、ポールウォーキングの講習もありました。社会福祉協議会の職員を講師に、参加者一人一人がポールウォーキング用の介護杖を手元に、準備運動の方法から正しい姿勢での歩き方などについて興味深く学んでいました。

「皆さんにゆったり集まってもらって、毎回何かしらのイベントを準備しています。」との言葉どおり、これまでに折り紙や紙芝居、季節の飾り作りなど、社協のサポートを受けながら皆さんが楽しめる活動を準備されてきたとのこと。

ご近所の方々が気ままに集まり、小さな駐輪場スペースで開催される“ご近所ひろば”。小さなスペースだからこそ生まれる、顔と顔の近いご近所づきあいに、この地区の温かい人のつながりがありました。

DATA

▼名前
お互いさま逗子3・4丁目
代表 安部正美

▼場所
市民交流センター
駐車場

▼対象者
逗子3・4丁目の住民

▼参加費
1回100円

▼問い合わせ先
社会福祉協議会
TEL 046-873-8011



▲お茶を飲みながら談笑

▶意外と難しい！
手と足と一緒に出てしまいます



市の地域担当職員
がレポートしました



「ずしタイムズ」は、逗子の自治会・町内会活動を紹介することで、皆さんの地域活動を応援します。

あなたは地域の子どもを叱れますか？

どうやったらもっと暮らしが良くなる？ 私たちにできることって何だろう？
桜山ブロックでは、月1回集まって勉強会を開催しています。
今号では、その一幕をご紹介します。みなさんはどう思いますか？

教育委員会の
職員



最近学校に多いのは、近所の子どもを注意してほしいという要望。
「あなたはその現場を見た時に、注意しましたか？」と聞くと、
決まって注意しないと云います。
子どもは学校、保護者、地域で育てるもの。その場で注意するのが
理想ではないでしょうか。

よその子は自分の子じゃない。
ほかの家の子を育てるとい
う視点が抜けていると思
います。

うるさいおばさんに思われ
たくないし、怖いから自分
をかばってしまいます。

その場で叱らず教育委員会
に電話するというのが、私
の世代では信じられない
です。



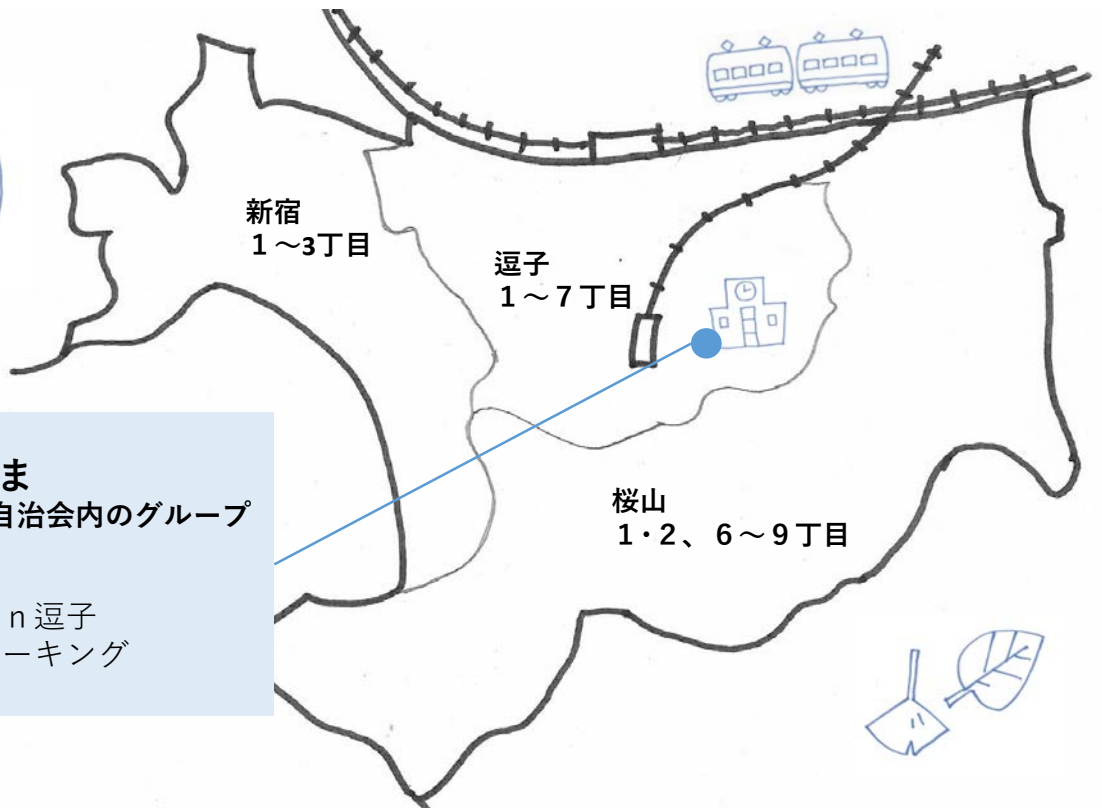
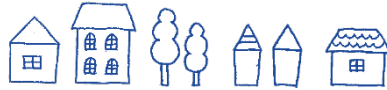
桜山ブロック準備会では、今後も地域の課題を話し合っ
ていきます。どなたでも参加できますので、興味のある
方はぜひ！
日時 平成30年1月18日（木）19:00～20:30
場所 桜逗会館

4小学校区で
住民自治協議会活動中
地域活動のヒントが
あるかも



こんなことをしています

逗子小学校区



おたがいさま

逗子3～4丁目自治会内のグループ

主な活動

- ・お休み処 i n 逗子
- ・ポールウォーキング